



# 伝統文化理解教育指導者座談会

## あきる野の教育と伝統芸能

あきる野市では、「心を育む教育」の一環として、地域の伝統芸能団体のご協力の下、市内小・中学校で伝統芸能の指導をお願いしています。

5月19日(水)に私市豊教育長と市内小・中学校で指導をいただいている市内伝統芸能団体の代表者の方々と座談会を開催しました。伝統芸能と、あきる野市の子どものための教育についての想いを語っていただきました。(座談会はマスクをして行っております。)

### 代表者紹介



**秋川歌舞伎保存会**  
あきる野座

かしやま まこと  
**白橋山 誠さん**

**歴史**  
明治32年に二宮神社で奉納歌舞伎を行ったことから始まり、



**鹿島流獅子舞引田保存会**  
わたなべ よしのぶ  
**渡邊 義伸さん**

**歴史**  
45年前(天正元年)に真照寺で舞を行ったことから始まる。昭和47年に保存会が発足した。

**活動**  
例大祭の奉納など

**会員**  
引田3町内会の18人で活動をしている。会員の子どもたちは獅子舞や花笠を演じている。

**指導学校**  
一の谷小学校で、全学年対象で発表の場を設け、その指導にあたっている。



**五日市中学校**  
伝統芸能部後援会

しみず てつお  
**清水 哲雄さん**

**歴史**  
平成24年に地域に根ざし、地域に支えられた学校づくりの活動の一環として、五日市中学校伝統芸能部が発足し、同時に学区内隣子連13団体が後援会を組

**活動**  
五日後援会が中心だが、依頼があればそれ以外でも上演している。

**職員**  
83人。衣装やカツラなどを座員で手作りし上演している。

**指導学校**  
20人

**指導学校**  
五日市中学校で月2回、後援会より推薦された外部指導員が、13団体の伝統や特徴、指導方針等を尊重しつつ、指導に当たっている。



**菅生歌舞伎菅生一座**  
のぐち かねお  
**野口 金枝さん**



**菅生歌舞伎菅生一座**  
たけうち かねえ  
**竹内 金枝さん**

**歴史**  
明治42年から組立舞台作りが始まり、演芸などをその舞台で行っていた。歌舞伎一座については、17年前に町内会で立ち上げたのが始まりである。



**Q (私市 豊教育長)**  
これまで指導を続けられた中で、成果と課題等について、皆さんからお話を伺います。

**A (菅生歌舞伎菅生一座)**  
顔塗りは、指導者により多少違いがあります。それを気にする子がいるので、子どもは感受性が強く、真剣に向き合わないといけないと感じたことがありました。

衣装やカツラの着付けを、座員や子どもたち、保護者も一緒にやり、和気あいあいとした雰囲気で行えていることは、とても嬉しく感じています。